



【学校の教育目標】 志をもち 共に向上する

共に向上

令和7年3月12日
岐阜市立島中学校

名前に込められた願い

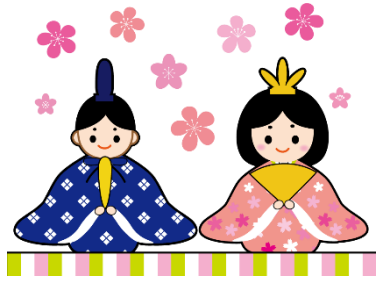
私が中学3年生の時、「自分の名前に込められた願いについて」という宿題が出されました。当時、あまり親と話をしなかった私は、親に聞くのも恥ずかしく、辞書を使って名前に使われている漢字の意味を調べました。

“祐一郎”という名前の“一郎”の部分は、長男だからつけられたことは何となく想像できましたが、“祐”の部分はどんな意味があるのだろうと調べたところ、「助ける」という意味があることが分かりました。ですから、きっと「人を助けられるような優しい子に育ててほしい」という願いを込めてつけたのだろうと思い、宿題に書いて提出しました。

その後、年を取っていくにしたがって、ますます親に聞きづらくなり、結局、親がどんな思いで私の名前をつけてくれたのか真意を聞かないまま、先日父親は他界しました。父親が私の名前に込めた願いは本当にあったのか、仮にあったとして、その願い通りに私は育ったのか、もう少し父親と話をしておけばよかったと後悔しています。幸い母親はまだ健在なので、今さら恥ずかしい気持ちもありますが、勇気を出して聞いてみようと思います。

さて、保護者の皆様は、自分のお子さんに「名前に込めた願い」について話されたことはありますか？字のもつ意味、画数、音の響き、有名人の●●さんのようになりたいなど、親が名前に込めた願いや思いをきちんと伝えることで、自分の名前を大切に、誇りに思うような子に成長していくのではないかと思います。私がそうであったように、中学生くらいの時期は、自分からこういったことを親に聞くことをためらう子もたくさんいると思います。ぜひ、親の方から話を切り出してあげてください。

校長 坂井 祐一郎



保護者・地域のみな様へ（お礼）

令和6年度も、残すところあと1カ月ほどとなりました。保護者・地域のみな様には、本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、感謝しております。

今年度は、生命の安全に関わるような大きな病気や事故もなく、無事に年度末を迎えようとしています。本紙につきましては、この号が今年度最後の発行となりますので、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。引き続き、令和7年度もよろしくお願いいたします。

☆☆☆島中News☆☆☆

【2/19（水）ピンクシャツデーの取組】

ピンクシャツデーの活動のひとつであるあいさつ運動を行いました。

ピンクシャツデーの取組の意味を正しく理解し、いじめに向き合い、いじめをなくすためにできることを、生徒会執行部のメンバーが中心となり考えてきました。

ピンクシャツデーに向けた活動を通して、「いじめをしない」といういじめ反対の意志をもつことができるよう、積極的に働きかけたことで、たくさんの賛同者を募ることができました。



【3/7（金）卒業式】

第78回島中学校卒業式を挙行し、今年度は197名の卒業生が学び舎を巣立っていきました。

今年度は、岐阜市議会議員、学校運営協議会、PTA本部役員・執行委員の皆さまを来賓にお迎えし、多くの方に卒業生の門出をお祝いしていただきました。

式では、ギター・マンドリン部の生演奏で卒業生が入場し、各学級の代表が、校長より卒業証書を受け取りました。

卒業記念合唱では、「証」を熱唱し、巣立ちの決意を強くしました。

式の後には、各教室でお別れの会が行われ、学級担任から一人一人に卒業証書が手渡されました。

